

令和2年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1001

施設名	伊丹市立文化会館（東り いたみホール）		
施設の設置目的	市民の芸術、文化活動を推進し、文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東り いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	来館者数（単位： 人 ）	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	183,000	上期の実績値 18,522

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2（上期）	R2（通期）
	来館者数（人）	229,671	226,479	225,532	225,113	194,430	18,522	
	貸し室稼働率（％）	47	46	47	46	44	25	
	延べ事業開催回数（回）	35	35	34	34	35	8	
	延べ事業参加者数（人）	21,999	52,156	49,291	41,096	36,007	2,285	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成30年度（2018）	令和元年度（2019）	令和2年度（2020）計画	令和2年度（2020）実績（上期）
収入	使用料収入	48,369	42,095	45,645	5,651
	事業収入	18,375	24,156	23,812	1,177
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	155,290	163,981	164,638	105,479
	①合計	222,034	230,232	234,095	112,307
支出	維持管理				
	光熱水費	36,951	37,177	40,634	13,293
	清掃等委託料	101,483	104,920	105,784	36,083
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	2,964	2,485	3,000	1,463
	運営				
	人件費	49,151	49,849	53,276	19,988
	事業等経費	30,770	31,226	28,271	2,744
	その他	3,679	3,100	3,130	1,144
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	224,998	228,757	234,095	74,715
純収支（①－②）		△ 2,964	1,475	0	37,592

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H27	H28	H29	H30	R元	R2（上期）
	市の収入	671	1,083	890	1,250	1,557	494
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	194,083	207,697	231,420	173,506	218,046	106,011
	（内、指定管理委託料）	167,138	164,625	154,784	155,290	163,981	105,479
実質経費（歳出－歳入）		193,412	206,614	230,530	172,256	216,489	105,517

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	臨時休館中に清掃頻度の少なかつた箇所を重点的に対応するなど館内の美観維持に努めた。また、不要となつた放送機器などの備品整理を行い、より適切な運用に取り組んだ。過去の修繕履歴を元に漏水など適切に対応を行った。	B	臨時休館を有効的に活用し、施設の修繕と美観維持、及び備品整理を適切に行っている。今後もコロナ感染予防対策を踏まえた適正な施設維持管理業務に努めていただきたい。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	臨時休館中は窓口対応時間を縮小した他、在宅勤務を導入し、出勤者を7割減とした。新たに配属された職員へ各部屋の付属設備の操作について研修を実施した。	B	コロナ禍により経営面及び職員の安全面を配慮している。今後も動向に注視しつつ、適正に対応していただきたい。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防災・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防計画に基づき、9月に消防訓練を実施。当館に仮事務所を構えるラスタホールと合同で行った。	B	防災・防災対策は危機管理上、大変重要である。今後も継続し適切に訓練を行っていただきたい。
		避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者アンケートの結果、利用者からの要望により整備した備品についてホームページに記載するなど、サービス向上の取り組みをPRした。	A	市民アンケートを積極的に行うことにより、市民ニーズを把握した館運営に努めることでサービス向上が図られた。今後も継続して努めていただきたい。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	新たに動画をライブ配信する事業や、市内の文化芸術団体を支援するサイトを構築した。	B	事業紹介に動画配信を行い魅力を伝えている。今後も継続して努めていただきたい。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	感染症対策への対応について、逐次ホームページに情報を掲載。Facebookに加えてTwitterやInstagramのSNSによる発信も新たに実施した。	B	施設におけるコロナ対策の情報発信が極めて重要となっている。個人情報の取扱いに注意しながら、情報発信に努めていただきたい。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	臨時休館中の常駐警備員、設備員、清掃員の体制を縮小し、コストダウンを図った。	B	コロナ禍により施設収益は例年に比べ、非常に下がっている。経費節減に努めていただきたい。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	コロナ禍により、例年に比べ収益が非常に低く、費用に関しては施設管理委託等を中心に固定経費が大きくかかっている。費用抑制に努めながら、今後も、継続して健全な経営に努めていただきたい。又、コロナ感染予防対策に関しても、今後も継続して努めていただきたい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年4月1日～令和2年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	事業の満足度について、たいへん満足が70%を占めた。 チケット予約方法、入場前の検温、座席配分などとても丁寧 に新型コロナ対策されていて、安心して観劇できました。	状況に応じて新型コロナウイルス感染症対策が変化していく なか、近隣の文化施設での対応も研究しながら利用者に不安 を与えないよう対策に努めた。
回答者数		
186		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置